

社協かなん

<http://kanansyakyo.kir.jp/> 河南町社協

第 103号
令和 7 (2025) 年
3 月発行



社協は地域福祉活動の応援隊 ～指定地区 さくら坂 3 丁目地区福祉委員会の取り組み～

▲▶さくら坂 3 丁目地区福祉委員会 世代間交流の様子
クリスマスイブであるこの日に合わせて、地区の子どもたちへ地区のサンタクロースからプレゼント！子どもたちからは「ありがとう！」との声がありました♪



第4期河南町地域福祉計画・
河南町地域福祉活動計画は、
いっしょから



この取り組みは、区長が子どもの頃に地域の大人たちとふれあった記憶を現在も覚えていっているという経験や福祉の活動の単位となる自治会に関心を持ってもらいたいとの思いから企画をされました。区長は「もっと交流できる仕組みが必要だな」と思っ

た」と抱負を語っていました。子どもたちを活動の中心にするこ

とで、将来の河南町を担う人材（人材を育むことにもつながります。こついった地域福祉活動は、今回のさくら坂 3 丁目地区福祉委員会のように、住民のみなさまの力なくしては実施することができません。社協では今後も応援隊として取り組んでまいります。

社会福祉協議会以下、社協は、地域福祉活動計画（以下、活動計画）を基にみなさんの「3」だんの「くらしの」「あわせ」を守るため、地域福祉活動の応援隊として支援をしています。



赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金の報告

令和6年度においても、地区長・班長・民生委員児童委員・ボランティア・住民のみなさまのご協力により、10月～12月にかけて赤い羽根共同募金、12月に歳末たすけあい募金を実施することができました。心よりお礼申し上げます。

各募金の詳細や配分、使いみちは下記のとおりです。なお歳末たすけあい募金をいただきました方々のご芳名は6・7ページをご覧ください。

令和6年度 赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金明細

赤い羽根共同募金	種別	歳末たすけあい募金
1, 161, 975円	地区募金(戸別・地区・自治会)	
174, 319円	事業所募金(会社・商店)	924, 000円
88, 863円	団体・その他	133, 531円
52, 923円	学校募金	
81, 000円	バッジ募金(162個)	
42, 925円	募金箱	
1, 602, 005円	合計	1, 057, 531円

赤い羽根共同募金 総額160万2005円(前年度より3万1875円減)

令和6年度に集まった募金は大阪府共同募金会で集約され、翌年の令和7年度に大阪府下の民間社会福祉施設や社会福祉協議会などの団体に配分され、地域での身近な福祉事業に活用、特に町内のボランティア活動には、ほぼ100%活用されています。配分や使いみちは令和7年10月号に掲載予定です。

歳末たすけあい募金 総額105万7531円(前年度より1万922円減)

募金は下記の町内福祉団体に歳末見舞金(合計70万円)として配分させていただき、下記の事業費として活用させていただきました。

石川地区福祉委員会 10万円
白木地区福祉委員会 10万円
河内地区福祉委員会 10万円
中村地区福祉委員会 10万円
大宝地区福祉委員会 10万円
▽使いみち
各地区福祉委員会の小地域ネットワーク活動に活用されます。
詳細は4・5ページをご覧ください。

河南町身体障がい者福祉協会 10万円
▽令和5年度の使いみち
野外研修活動、友愛訪問活動ほか
河南町母子寡婦福祉会 10万円
▽令和5年度の使いみち
交流活動(生け花教室・小物作り教室)ほか
生活困窮者支援事業 6万7531円
生活困窮世帯へ食糧品支援(詳細は8ページ)
ふれあい映画会 29万円
下記をご覧ください。

小ネット活動感謝の集い&ふれあい映画会を開催しました



▲事例報告の様子

▲表彰状贈呈の様子

令和7年2月15日(土)ぷくぷくドームで、「小地域ネットワーク活動推進事業感謝の集い&ふれあい映画会」を開催しました。

第1部式典では、日頃より地域福祉活動に貢献いただいている方々へ、社協会長から表彰状および感謝状の贈呈をしました。

第2部事例報告では、白木地区福祉委員会から地域の最前線で取り組まれている活動をご報告いただきました。

第3部ふれあい映画会では、「銀河鉄道の父」を上映し、自分が地域社会のためにできることはなにかを改めて考える機会となりました。

ボランティアセンターだより

河南町ボランティアセンター TEL 0721-93-6299

所在地：河南町大字白木1359-6 河南町役場3階 32番窓口

学生生活以外の出会いと学びの場

Z世代×ボランティア

今回、傾聴ボランティア「ロバの耳」で活動されている現役大学生の成田さんにインタビューしました！

ボランティア活動を始めたきっかけは？
家族の話を聴きたいけど、どう聴いてあげれば良いのかと以前から思っていて、傾聴ボランティア講座の案内チラシを見て参加したのがきっかけです。

ボランティア活動をする前はどのようなイメージで被災地へ行くなど“遠出”のイメージで、“身近”なイメージではありませんでした。

ボランティア活動をしてみた感想は？
最初はとても緊張しました！傾聴は技術が必要だと思っていましたが、自分のことも話すことで話が弾みました。楽しかったです！自分とは違う世代と交流できる良い機会だなと思いました。

親以上の世代の方々と一緒に活動してどうか？
ボランティアの方々が優しく、会話に入れてくれるので疎外感を感じることがないです。居心地が良くて、月1回の定例会議を楽しみにしています！
学生時代の友だちとは違った、人とのつながりができる気軽な方法のひとつがボランティア活動だなと感じました。



▲マスクをしていてもわかる素敵な笑顔の成田さん♪

高齢者施設の入居者の部屋で傾聴ボランティア活動をしている様子
ガクチカ※として就活でボランティア活動の話を「その他でなにかしたことはありますか？」の質問にボランティア活動と答えました！

同じZ世代へメッセージを！

ボランティア活動は思っていたより気構えなくて良いと思いました。相手も世代が違うことを理解してくれているから、教えてもらうつもりで良いと思ったし、昔のことが知ることができのかなと思います！

※ガクチカ…「学生時代に困りごとを入れたこと」
就職活動時に使用される略語

在宅で介護などをされている方へ 使い捨てタオルを寄贈

ボランティアセンターとボランティア連絡会が協同で、みなさんからタオルを募集し11月のボランティアサロンなどにおいて使い捨てタオルを作成しました。在宅介護をされている方や町内の高齢者施設へ寄贈させていただきました。手渡す際に「(タオルを)購入しているのでありがたいです。特にトイレなどの掃除のときに使っています」「こんなにいただけるの？うれしい！」とのお声をいただきました♪



▶少しもほつたりとできるような包装をかわいくしています

ボランティア・はじめの一步！ ボランティアサロン

ボランティア活動は、生活がいきいきと輝く出会いや触れ合いがいっぱいあります。なにから始めたら良いかと不安な方も、ボランティアサロンでボランティアに関する情報や感想などを、楽しく話しながら交流しませんか？

▼日 時：3月13日(木) 午前10時～正午

▼場 所：かなんぴあ2階ボランティアルーム

▼内 容：フェルトを使ったバッグづくり、
ボランティアに関する相談や情報提供

▼参加費：300円

フェルトのバッグ▶
フェルト1枚を使って
針や糸を使わずに
作ります♪
ぜひお越しください！



河内地区福祉委員会

＼ さくら坂4丁目地区いきいきサロンを開催 /

令和7年2月16日(日)さくら坂地区集会所において、さくら坂4丁目地区いきいきサロンを開催しました。この日は、奈良県の葛城市相撲館「けはや座」から6名お越しいただき、相撲甚句を楽しみました。間近で大迫力の相撲甚句を楽しんだ後は、ボランティアの選りすぐりの景品が当たるお楽しみの抽選会！参加者からは「普段、出かける機会がないからうれしい」「楽しい時間をありがとう」「これからも楽しみです」というお声をいただきました♪



石川地区福祉委員会

＼ 近つ飛鳥小学校2年生ありがとう！ /



令和7年1月14日(火)一須賀老人会館にて、げんきか〜い石川を開催し、近つ飛鳥小学校2年生と世代間交流を行いました。

はじめに歌を披露いただき、少し緊張した子どもたちも慣れてきて、正月にちなんだ「かなんかるた」とりをする頃には本領を発揮！そんな生き活きた子どもたちと触れあってか参加いただいた方も、かるたを見る目も手つきも真剣でした。

そしてお誕生日会では、子どもたちもスタッフ全員で「ハッピーバースデー」を歌って締め括りました。

大宝地区福祉委員会

＼ 「昔遊び体験」を近つ飛鳥小学校で開催 /



▲開会式の様子



▲遊んでいる様子

令和7年1月16日(木)近つ飛鳥小学校におきまして、1年生を対象に「昔遊び体験」を開催しました。

私たちが、子どもの頃に遊んでいた「紙飛行機」「お手玉」「駒回し」「羽子板」「けん玉」の5種目を小学校の体育館を利用して、すべての遊びが体験できるように工夫しながら実施しました。

子どもたちの体育館を走り回る姿に、私たちも元気をもらい大いに楽しむことができました。

河南町地区福祉委員会研修会を開催



◀講師の田川様

令和6年12月1日(日)ぶくぶくドームにおいて、講師としてあそびの工房 もくもく屋の田川雅規事務局長をお迎えし、河南町地区福祉委員会研修会を開催しました。

研修会では、▽地区福祉委員は「少しのことができる人」で、少しのことができる人がたくさん関わることで地域の見方が変わる▽頑張りすぎて孤立しないようにしてほしい▽困っていることを発信することで、みんなが助け方がわかる地域になる▽次の担い手のためにも楽しそうに口コミをするなど、地域福祉活動に新たな人たちが関わってもらう際のヒントを学びました。

第103号 令和7年(2025)3月 社協かなん

「いざ」というときに大切な地域のつながり



河南町においても災害はいつ起こるかわかりません。「いざ」というときには日頃からのつながりがとても大切で、地道な地域の支え合い・助け合い活動が大きいつながりへと発展していきます！河南町では昭和60年代から旧小学校区を単位に地区福祉委員会が立ち上がり、地域での支え合い・助け合い活動を推進しています！

小地域ネットワーク活動

地区福祉委員会を中心としながら地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう、保健・福祉・医療の関係者と住民とが協働してすすめる、見守り・援助活動です。

地区福祉委員会

地域住民やボランティア等の参画により生活の身近な課題などを把握し、その解決のために個別支援や交流活動等を行っています。その重点的な取り組みのひとつが小地域ネットワーク活動です。

いきいきサロン

地区ごとに高齢者や子育て中の親などを対象に、身近な会場で気軽に集える憩いの場として地区福祉委員会がさまざまな催しを企画し、実施しています。

中村地区福祉委員会

＼ かなん桜小学校で芋煮会を開催 ＼



令和6年10月29日(火)にかなん桜小学校の5年生を対象に芋煮会で世代間交流をしました。

今年度から中村地区福祉委員会が主体となって初めて150人分の芋煮を作りました。初めてのことで事前打ち合わせを念入りに行い、福祉委員・ボランティアによって無事においしい芋煮を振る舞うことができました。

また、これまで芋煮をご担当いただいたSC寛弘寺のみなさまに感謝申し上げます。

白木地区福祉委員会

＼ 9地区が一堂に会す新年会を開催 ＼



令和7年1月26日(日)ぶくぶくドームぶくホールにおいて、白木地区いきいきサロン新年会を開催しました。

軽費老人ホーム河南荘のみなさんによる健康体操と松竹芸能所属の暁光雄さんによる三味線漫談ショーを楽しみました。

体操で身体を動かした後、暁さんの三味線に合わせて歌を口ずさんだり、手拍子をしたりと大満足のひとときでした♪

受賞
おめでとうございます

大阪国際交流センターで開催された令和6年度大阪府社会福祉大会において、長年の地域福祉活動へご貢献いただいている方および団体が下記のとおり受賞されました。



令和6年度大阪府社会福祉大会 敬称略・順不同

▼大阪府社会福祉ボランティア知事表彰
櫻井 すみ子

▼大阪府社会福祉協議会会長表彰
地区社会福祉協議会役員功労 徳若 勲
地区福祉委員会 中村地区福祉委員会

【写真】左から民生委員児童委員協議会 吉岡会長、中村地区福祉委員会 古川委員長、ボランティア連絡会 山本会長、櫻井さん、森田町長、社協 浅野会長、徳若さん

令和6年度 歳末たすけあい募金

ご芳名（順不同・敬称略）

東山地区

浅田和子
泉井 力
泉井義隆
㈱ヴィーラージュ(吉田食堂芸大店)
内堀泉彦
内堀紀代子
㈱内堀商事
内堀弘吉
内堀瑞章
大阪芸術大学
カーレストア ナカタニ
河内屋クリーニング店
菊一寿司
北山 薫
北山恵史
北山隆弘
北山 通
北山弘幸
北山吉昭
旭光コンクリート工業㈱
さわもと小児科
㈱サンプラザ河南町芸大前店
秦 純一
寺元淳友
㈱中田樹脂工業

西尾敏彰

原田昌治

牧山喜久雄

牧山孝司

牧山嘉男

松田充代

山内浩太郎

吉田 功

㈱吉田建設

吉田 勉

吉田正夫

吉田雅彦

一須賀地区

朝田歯科医院
内田住建㈱
内田商会 福本武志
大槻登志子
奥野和子
河合一彦
河合正紀
北村武三
末広寝装店
杉原喜美雄
杉原由眞
杉本 巖
㈱梶本鋳金

梶本 均

須原商店

須原清六

須原繊維

須原善之

㈱スミヤ 内田登志夫

田中道憲

野村寿夫

野村敏嗣

野村雅則

野村 守

野村光良

野村吉則

野村佳秀

林設備

廣谷英一郎

福本 猛

福本雅偉

ヘアーサロンニシノ

松井嘉昭

㈱松田工務店

松本秀雄

宮村光昭

吉田石油㈱

大ケ塚地区

浅尾 修
浅尾良彦
小笠原善久
河茂寿司
富田林燃料

西浦行政書士事務所

南野建設

矢野材木店

山城地区

㈱アスカカンパニー
㈱石田測量設計
河内自動車工業㈱
㈱キャットアイ
㈱倉正
白谷生光園
竹田オート㈱
㈱田中造園
㈱田中塗装店
タルヤ食品㈱
丸政商事㈱
㈱万代 河南町店
八尾製鉄㈱
山口モータース
うちだクリニック
おおひら整骨院
菊水電器
JA大阪南 河南支店
㈱ソレイユ
仲谷診療所
㈱仲林建設
㈱林農機具店
福本設計事務所
Matsuda IT Office

松田呉服店

松田書道教室

炉端万長

北加納地区

北村三郎
斯波 誠
竹谷 清
竹谷晴夫
タケモト総建㈱ 武本勇希
武本正弘
武本吉章
武本良次
谷 政和
谷 道広
谷 芳清
吉年研一
吉年繁則
㈱つえだファーム
㈱大宇宙産業
奥野恵一
奥野早苗
河南葬祭
北辻しゅう
㈱輝竜運輸倉庫
KBC電気(奥野守)
㈱西條商事
㈱三共金網製作所
Natti's cafe

南加納地区

㈱ハジメキャリアサービス
樋口加工所

有丸山
メグミルク河南販売所 中谷健一
山本金網製作所

平石地区

有上田製作所
山本昌晴

白木地区

幾谷紙器
河南紙業㈱
食品加工玉手

長坂地区

北山産業㈱
クボタサンベジファーム㈱
さなだ鋳金
どんぐり学園河南校
㈱秋交通サービス
林 勝
有不二化成工業所

今堂地区

今西自動車整備工場
上田建具木工所(宏和建装)
㈱サンヨーメデイカル
伸展テクノ㈱
福田治彦
横田修作

中地区

浅井燃料店
いしだ園
グリーン寝具店有

阪口敏和
㈱松美園

武田文夫
平田勝弘

松本肥料店
㈱マルタカ化学

山本陽三
フルドカントリーゴルフクラブ

馬谷地区

北口 勉
久保田壽子
高橋モータース

藤山裕介
古川元一

古川成吉
古川庭樹園

松本四郎

芹生谷地区

芹生谷地区

神山区

医療法人慧愛会 おおにし歯科
オートウエーブ キクスイ
㈱カサフキ

カットドウ カワジリ
河南工業㈱

カラオケ・キッチンリアン
キクスイヘアーズ
愚留芽

神山整骨院
高橋自動車整備工場
㈱タナカ

有辻元電化センター
豊田工業所

樋口ホームサービス
名阪真空工業㈱

八幡建設㈱
藪田建設

寛弘寺地区

浅野雅美
梅川商店

奥野モータース
㈱カナンサプライズ

カフエ・ベリー
芝本建設

㈱大起建設
大兼興産

とおやま薬局
中西石材店

仁和作
廣谷瓦商店

藤野水道工業
前田クリニク
三好哲二郎

理容イワハシ
和田米酒店

さくら坂地区

今田清秋

大宝地区

大林 登
近藤雅美

山本典子

一般社団法人 富田林医師会

富田林市

阪南清掃㈱
藤野興業㈱

八尾市

大阪東部ヤクルト販売株式会社

団体など

河南町区長会

河南町民生委員児童委員協議会
河南町ボランティア連絡会
河南町職員会

河南町消防団
農事組合法人かなん道の駅かなん

令和6年度

赤い羽根共同募金募金箱

設置ご協力者ご芳名（順不同・敬称略）



大阪芸術大学
河南神山郵便局
河南町役場
河南郵便局
菊一寿司
軽費老人ホーム 河南荘
ファミポートかなん健康づくりパートナーズ
JA大阪南 石川支店
JA大阪南 河南支店
(社福)あすかの会 あすかの園
(社福)マイウェイ福祉の会 草笛の家
スパーセンターオークフ 河南店
大ケ塚郵便局
地域密着型介護老人福祉施設 ゆうり
特別養護老人ホーム あんり
特別養護老人ホーム 菊水苑
やまなみホール
フルドカントリーゴルフクラブ
フルド牧場

▼おことわり

歳末たすけあい募金にご寄付を頂いた方々のご芳名ならびに赤い羽根共同募金募金箱設置ご協力者ご芳名を掲載し、謝意を表しておりますが、ご理解をいただきました方々のみ掲載とさせていただきます。

共に生きる力を育む～福祉教育～ 小学校 × 社協 × 地域の団体



▲身体障がい者福祉協会の加納さんによるお話の様子

1月23日(木)近つ飛鳥小学校において、身体障がい者福祉協会とボランティア連絡会の協力を得て、自分との違いや同じについて考えるため、身体障がい者福祉協会のお話、車イスの利用者・介助者の体験や高齢期を疑似的に体験、当事者との交流をしました。今回から新たに社会福祉施設等連絡会の施設職員にもご協力いただき、車イスの使用説明をしていただきました。

この福祉教育は、子どもたちが「共に生きる力」を育むための障がい者やボランティアなどとのふれあいを通じて、それぞれの立場や心情を思いやり、地域で互いに支え合って生きていることに触れるため実施しました。

子どもたちからは「障がいには色々な障がいがあるとわかった」「これからは私たちが手伝おうと思った」という感想がありました。

河南町の将来を担う子どもたちが、温かい豊かな心を育み取り組みに対し、ご協力いただいた団体のみなさまありがとうございました。

社協かなんは7月・10月・3月の年3回発行しています。次回は7月1日発行予定です。

歳末たすけあい募金を活用して 生活困窮世帯支援

失業や減収、物価上昇等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に、地域で安心した生活が送ることができるよう、歳末たすけあい募金および善意銀行を活用し、食糧品支援を下記のとおり実施しています。

まずはご相談ください。(生活状況の聞き取りあり)

対象 町内在住で生活にお困りの世帯など
内容 一世帯につき
無菌米飯・レトルトカレー・缶詰・カップ麺など
申込方法 社会福祉協議会窓口または電話(TEL0721-93-6299)にてお申し込みください。

谷 貴志 (中)
浅尾 修 (大ケ塚)
藤本 万喜 (大宝3)
松本 浩一 (馬谷)
浅尾 宗代子 (山城)

おことわり
ご寄付をいただいた方々のお名前を掲載し謝意を表してありますが、ご了承をいただきました方々のみ掲載とさせていただきます。

社協では、金銭や物品のご寄付(粗供養の志などを含む)を受け付けています。次の方々から社会福祉に役立ててほしいと、ご寄付をいただきました。いただいたご寄付は、社協が実施する事業(社会福祉事業全般)に活用させていただきます。ご厚意に深く感謝申し上げます。

村元 良光 (山城)
高橋 清明 (神山)
田中 清隆 (大ケ塚)
林 重敏 (長坂)
松田 ミサエ (寺田)
上田 武夫 (今堂)
新田 晃之 (青崩)
竹綱 顕二 (大ケ塚)
葛城 佐代子 (寛弘寺)
JA大阪南女性会河南支部
松田 勝己 (中)
河合 正紀 (一須賀)
村元 勇 (大ケ塚)
井元 ひろ子 (一須賀)